場所　東京都千代田区

面積　0.11ha

活動目的　内幸町二丁目エリアの緑の連続性を拡充し、当エリアでの生態系ネットワークの構築を目的としている。



サイト概要　日比谷公園に近接する立地特性を生かし、100種を超える植物を植栽して周辺の緑地空間と一体となった緑豊かな環境を創造した。豊かな緑に包まれた『公園の中のオフィス』をコンセプトにし、外構はもちろん、建物内部、屋上にも多様な樹木を配して、無機質になりがちなオフィス環境のいたるところに緑と触れ合える機会を設けている。本サイトでは、「生物多様性保全に寄与する緑地」としてオフィスワーカー参加型の活動を展開し、地域に生息する生物に配慮した取り組みを継続している。

土地利用の変遷

旧日本長期信用銀行(現SBI新生銀行）本店跡地。

サイト周辺の環境

まとまった緑地として、北側に皇居、日比谷公園、国会前庭、南側に愛宕山が存在する。日比谷公園は1km圏内にあり、本サイトと近接している。

アピールポイント

1階の「ガーデンプロムナード」に100種を超える樹木・草花を植栽し、日比谷公園など周辺の緑地と一体となった空間を創造した。また、地元住民やオフィスワーカーと生物の住処（インセクトホテル、鳥の巣箱）を製作し、地域に生息する生物の繁殖場を増設している。

生物多様性の価値

価値（4）生態系サービスの提供の場であって、在来種を中心とした多様な動植物種からなる健全な生態系が存する場

【場の概況】

オフィスビルを緑化し、近接する日比谷公園などの緑地と一体となった空間を創造した。本サイトの緑地は、樹木が主体の「植栽地」で構成されている。本サイトでは、敷地内の植物や鳥類を観察するグリーンツアー、生物の住処（インセクトホテル、鳥の巣箱）を製作するといったオフィスワーカー参加型のイベントの実施を通して、オフィスワーカーの癒し・レクリエーションの場、環境教育の場として活用されている。

【主な植生】

以下の植生はいずれも植栽されたものである。
シラカシ・タブノキ・イロハモミジ・ヤブニッケイ・ヤマモモなど。

【確認された主な動植物など】

当サイトでは約150種の植物（植栽）、14種の昆虫類、4種の鳥類が確認されている。
主な種は以下のとおりである。
昆虫類：ノシメトンボ（*Sympetrum infuscatum*,成虫）、アオスジアゲハ（*Graphium sarpedon nipponum*,成虫）、クロアゲハ（*Papilio protenor demetrius*,成虫）、モンシロチョウ（*Pieris rapae crucivora*,成虫）、オオスカシバ（*Cephonodes hylas hylas*,成虫）、ゴマダラカミキリ（*Anoplophora malasiaca*,成虫）、セイヨウミツバチ（*Apis mellifera*,成虫）、ツゲノメイガ（Cydalima *perspectalis*,成虫）、カマキリ科の一種（*Mantidae* gen. sp.,幼虫）、キリギリス科の一種（*Tettigoniidae* gen. sp.,幼虫）、ミノガ科の一種（*Psychidae* gen. sp.,幼虫）、ハナアブ科の一種（*Syrphidae* gen. sp.,成虫）、コガネムシ科の一種（*Scarabaeidae* gen. sp.,成虫）、カザリバガ科の一種（*Cosmopterigidae* gen. sp.,成虫）
鳥類：キジバト（*Streptopelia orientalis*,成鳥）、シジュウカラ（*Parus minor*,成鳥・幼鳥）、ヒヨドリ（*Hypsipetes amaurotis*,成鳥）、スズメ（*Passer montanus*,成鳥）



写真の説明：グリーンツアーの様子



写真の説明：インセクトホテル作製イベントの様子

サイトの活動計画・モニタリング計画

活動計画の内容	モニタリング計画の内容
＜活動目的＞ 内幸町二丁目エリアの緑の連続性を拡充し、当エリアでの生態系ネットワークの構築を目的としている。 ＜活動内容＞ 申請区域（植栽地）について、上述の価値(4)の保全などに貢献するよう以下の保全・利用活動を行う。 (1)維持管理作業 剪定・草刈りを定期的に実施する。強剪定は行わず、枝戻しや枝すかし剪定により自然樹形を保つとともに風通しの良い緑地環境を維持する。枯損した低木類は補植を行う。有害生物（植栽種に食害を及ぼす種や侵入した外来植物）においては、可能な限り化学農薬を使用しないで取り除き、難しい場合はスポット散布を行うことで他生物への影響を小さくする。また、野鳥を誘致して病害虫の発生を抑える環境づくりを実施する。病害虫の発生や広がりを防ぐため、緑地管理者により定期的な巡視点検を行い早期発見に努める。 (2)イベントの運営 オフィスワーカーの作業効率や生産性の向上、コミュニケーションの活性化等を目的に、インセクトホテル作製・設置、グリーンツアー等を開催する。 ＜実施体制、計画の点検・見直し＞ 東急不動産株式会社と株式会社石勝エクステリアが、これら保全・利用活動を実施する。従業員や地域の方からの意見および動植物モニタリングの結果を踏まえ、2年に1回活動計画の点検・見直しを行う。	**【モニタリング対象】** 昆虫類、鳥類、植物を対象とする。 **【モニタリング場所】** 植栽地 **【モニタリング手法】** 昆虫類：直接観察と鳴き声による確認。 鳥類：直接観察とカメラによる確認。 植物：直接観察による確認。 **【モニタリングの実施時期及び頻度】** 年に3回の頻度で実施。基本的には緑地の維持管理作業時に行うものとするが、季節的なイベント時にも実施。 **【モニタリング実施体制】** 東急不動産株式会社の従業員や株式会社石勝エクステリアが中心となってモニタリングを実施する。また、年に1回以上は市民参加型のモニタリングの機会を設け、地域の方と協働でモニタリングを行う。